

不登校についての経験（本人用）

不登校の時期：中学1年生の1月～中学2年生の10月

不登校の期間：約10か月

- 1 不登校になったきっかけを教えてください。
学校にいたことがしんどくて息苦しかった、委員会活動で任される仕事と責任が重かった
- 2 学校に行かないときは、どのように過ごしていましたか。
昼夜逆転して、ずっとベッドの上で過ごしていた。昼間に起きていたくなかった。家族ともほぼ会話していない。
- 3 その時の気持ちや考えていたことを教えてください。
学校も親もただただ放って置いて欲しかった。「いつになったら通えるのか」と聞かれても、私にも分からなかった。
- 4 保護者や先生にしてほしかったこと、してもらって嬉しかったこと、嫌だったことを教えてください。
母が病院に私を連れ出す時、「ランチしようか」といって連れ出してくれたこと。祖母と叔父が映画に連れ出してくれたことが嬉しかった
嫌がった事は、教育熱心な担任教師が何度も家に来て、「いつになったら来れるんですか」と問い詰めてきたこと。
- 5 友人や大人（保護者・先生以外）にしてほしかったこと、してもらって嬉しかったこと、嫌だったことを教えてください。
兄弟がなにも言わずに放って置いてくれたことが嬉しかった。
- 6 学校に行かなかったことについて、今感じていることや考えていることを教えてください。
学校に行かなかった事は今となってはなんのマイナスでもないと思う。フリースクールで友人と恩師に出会えてよかった
- 7 学校に行っていない人や行かない人へ、メッセージをお願いします。
学校だけが居場所ではないです。大丈夫です。